

三日坊主

題字 三日坊主 揮毫 新居浜市神郷小教諭 川原 育根 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 長浜小学校
 - (3) ふるととに生きる
 - (4) (5) 特集「私の好きな言葉」
 - (6) 県教育会教育功労賞受賞者
 - (7) 県教育会活動方針・事業計画
 - (8) ふるととスケッチ
- ローカルトピックス

地域で細い糸を繋ぐ



元愛媛県教育研究協議会副会長
大洲市大洲隣保館館長

上田 弘

山や海辺、街と五つの市町村教委にお世話になり、十余りの学校に勤務した。転勤は研修と考え、異動の度に零から学び、自分なりの教育方法を切り拓いてきたと思っている。結果、自作の教具教材が増え、今も倉庫に眠る。その当時、学習意欲を高める工夫という用語が流行し夢中になった。また、転勤地の保護者（PTA）との懇親・交流が忘れられず、今でも続き、人と出会いふれ合う喜びの原点ともなっている。

現職時には、転勤や部活動が中心で、生活根拠地での社会貢献という言葉は私には無縁であった。

委員、保護司、相談員等、公民館や地域での活動に足を踏み入れた。どの分野でも、いじめ、不登校、虐待、DV、家族間問題、孤立、貧困などが話題となる。

縦糸の組織では、情報の交流はし易いが、地域課題には、出来ること出来ないことの限界がある。そこで、どの分野でも、他の組織との垣根のない行動が重要となる。

五年前に、DV絡みの児童虐待の対応に直面した。母親は夫から生活費や行動まで支配され拘束されていた。離婚して子どもと生活したいとの内容であった。

一つの組織では限界である。六つの機関（市福祉課、

児童相談所、警察署、裁判所、他町、学校）と連携がとれた。そして、「脱出セフティプラン」を練り、極秘裏に決行できた。持参品、住居、生活保護、警察の巡回、接近禁止令、子どもの仮入学など、多岐にわたり同伴して準備した。その後も一年間は追跡連絡を行い、成功した例である。人に寄り添うことにより組織の細くて弱い糸が縦と横に繋がったと思う。

現在も各地で青少年の命に関わる痛ましい事件が発生し、命や身体に被害を受ける恐れのある少年少女は、全国で約四〇〇人と推定されている。「いじめ予防行動宣言」や「社会を明るくする運動」、「人権の花運動」などを通して予防・啓発し、練り糸を紡ぎ続けたいと考えている。

- 一略 歴一
(うえた・ひろし)
- 昭和43年 愛媛大学教育学部卒業、小中学校勤務
 - 平成10年 旧八幡浜教育事務所
 - 平成16年3月 大洲市立大洲喜多小学校長 退職
 - 平成20年 大洲少年自然の家所長 退職
 - 平成20年 大洲子育てサポート「そよ風」副会長
 - 平成24年 大洲人権擁護委員協議会 副会長
 - 平成26年 大洲喜多保護司会 副会長
 - 平成27年 大洲市立北公民館若宮分館長 退職

響

五月は新緑の季節。「目には青葉山ほととぎす初鯉」と詠まれたように、野山は瑞々しい新緑に覆われ、気候も一年を通じて最も穏やか。さわやかな天気の下、一陣の風が新緑の若葉をゆする。若葉が、風に吹かれて葉の裏側を見せると白く光り、あたかも風が光って吹いているように見える▼さて、「風薫る」は夏の季語だが、新緑にはたしかに香りがある。植物から発散される芳香性の微粒子フィトンチッドと呼ばれる物質である。八十五年前、レニングラードの学者トーキンに命名されたこの物質には殺菌、殺虫作用があり、森林の生態系の中で重要な働きをしている。

また、人の体や服に付着するばい菌の消毒、体内の代謝を活発にする作用、大脳の働きを高め集中力を増強する作用がある。森林浴が推奨される所以である▼フィトンチッドは、気温や日射の増減で生じ、新緑の頃から発散が多く、一日のうち昼ごろ、多少風があるときの方が発散量は多い。五月の風にはこの物質が混じっており、「風薫る」のである。

ひとこと

原点を見つめて



愛媛県教育会 理事 宮本 巖

「人はすべて、自分の出発した地点を肝に銘じて明確に常に覚えていなければならぬ。目的地だけ分かっているだけではいけないのだ。」曾野綾子さんの言葉である。教師生活三十八年目、残り一年となつて先輩に教示いただいた言葉が、自分に迫ってくる。『自己研鑽』『自分なりの教育哲学を持ち、磨くこと』『読書で気になった文章はファイルするなどし、併せて自分の考えも書く』メモは継続しているが、自らの磨きについてはまだまだである。

『判断力』『総合的な視野で判断すること』『子どもの幸せに通じるかを判断の根拠に』『考えを書き、整理し、熟慮を重ねること』果たし

て、子どもの幸せにつながる判断だったか、自省している。

『継続』『繰り返し、巻き返しの指導が重要である』『指導したから、即できると考えるのは教師の思い上がり、傲慢であると諭された。同じ事であり返すことをマンネリと受け止めがちだが、栄光あるマンネリも大切にしたい。』

『信頼関係』『信頼関係を構築するのは時間と労力を要するが、崩すのは一瞬である』これでよいのかと考えさせられる事件が報道される事が多い。なおさら、人を大切にするとという当たり前のことを忘れたくない。つながりを今後大切にしていきたい。

『大切な先生方』『子どもと身近に接している先生方が一番偉い』『先生方の渦をおこすこと』『子どもの活躍、先生方の輝いた姿をいかに引き出すか、この原点を常に大切にしたい。自分は今何ができてるか、自問自答しながら取り組んでいきたい。』

(八幡浜市立松蔭小学校長)

学校紹介

No.159

大洲市立長浜小学校

「赤橋」の歴史と共に

長浜小学校は、伊予灘を望む肱川河口に位置しています。近くには、国の重要文化財に指定された「長浜大橋」(通称「赤橋」)があり、「肱川あらし」に煙る「赤橋」は、冬の風物詩になっています。

本校の校歌と校訓「健康・明朗・努力」は、「赤橋」着工の年、昭和八年に制定されました。昭和八年といえば、日本が国際連盟を脱退し、まさにファシズムの道を突き進むとうとしていた時期です。創立百周年記念誌には、当時の校長が「学校経営の中心に校訓と校歌をおく」として制定したもので、校歌は文部省の検定済みでない歌えなかつたと記されています。校歌の三番では「肱川の水 流れてやまず みちひ正しき 万里のうしお 心にやどる 天地の定め」と謳われています。強い心で人として不易な生き



方を求めたいとの願いや心意気が伝わってくるようです。

本校は、平成二十三・二十四年度に近隣の五校の統合により、「新生長浜小学校」としてスタートしました。児童数は増え校区も大きく広がりましたが、その学校統廃合による地域や文化の多様性、教育環境の変化を大きな強みとして、どう教育効果を高め、どのような伝統を築いていくのか模索してきました。

新たな取組の一つとして、冬季のマラソンが挙げられます。

バス通学児童が約四割となり運動不足が懸念されるのと、長浜特有の寒風が吹き荒れる自然環境は心身の鍛錬に最適だと考えから始めました。一月末に行うマラソン大会に向けて、十二月から十分間の朝マラソンを開始します。冷たい風が吹きすさぶ中、気温が氷点下になることもあります。周も走っていますが、何周も走っているうちに体はぽかぽかとしてきます。自分自身のエネルギーで体を温めてから職員朝礼や朝の会を迎えます。今年度のマラソン大会も、多くの方の声援を受けながら、全員が完走することができました。

いつの時代も、教育の果たすべき役割は不変です。今後、豊かな人間関係や自然環境を基盤とした学びや体験、郷土に対する愛着と誇りを大切にしながら、「赤橋」と共に長浜小の歴史を力強く刻んでいきたいと思っています。

(前校長 深井 修一)
(現大洲小学校長)

題字に寄せて

三日坊主



小郷市神論教
新居濱市
川原 育根

「三日坊主」は、「非常に飽きやすく、何をしても長続きしないこと。また、そのようなひと。」のことを言います。一般的に、ほめる場面で使われる言葉ではありません。しかし私は、三日坊主の子どもをいかに伸ばしていくかが、教師の力量だと思っております。「三日坊主」といわれるためには、目標を立て、目標に向かって一歩踏み出さないと行われません。そう考えると、目標を立て、行動に移した子はすごいのです。私は、子どもたちが目標に向かってがんばっていきけるように、時には優しく、時には厳しく指導することのできる教師になりたいと思います。

ふるさとに生きる

ふるさとで？生きる



松山市教育会東雲支部長

落合 常章

私は、小・中・高と広島県は呉で過ごし、青雲の志を持って海外脱出を試みしました。着いた所が何と高浜港でした。

以来半世紀こちらでお世話になり、今では立派な？高齢者になりました。だから、私にとつて故郷とは何か、故郷はどこか決めることはできません。自分の人としての生き方を示唆してくれた三か所を書いてみたいと思ひ筆を執りました。

最初の赴任地では何と初日から自炊生活。人生初めて

で、経験なし。道具もなし。何とか食べるのに必死。結果、見事に栄養失調。その時、助けていただいたのがホテルのご夫妻。息子同然に面倒をみてもらい、命の恩人のように思っています。今は、既他界され、恩返しできないのが残念でたまりません。

その地の青年団と一体となり生活をしたことで自分を成長させていただいたものと思ひます。私にとつて心の故郷です。

次の赴任地でも地域の人の交流を盛んに行いました。

No. 81

主にスポーツを中心に参加することができました。この活動を通して、地域を知り、人を知り、本音で語り合うことができ、地域の良さを痛感した時期でした。

仲間同士の交流から人との接し方、心の動かし方を学び、一社会人として世の中を見ることができ、人と人の絆を感じるとともに、人間的にも成長させていただきました。

もう一つ、自分の殻を打ち破ってくれた所がありました。それは、ある島の人たちです。保護者の多くは漁師さんでした。嵐や風や時化の時も出漁し、自然と闘い、家族の為に必死で生きている姿を目の当たりにして、いかに自分が甘いかを痛感させられました。

生きることは、自分との闘いであることを教えていただきました。また、お別れの時、保護者も子どもたちも大勢の島の人が岸壁で五色のテープを持ち合い、フェリーが島影に入るまで見送ってくださった光景は、まるで映画のシーンそのもので今でも涙が出てきます。

このように、私を教師として、いや、人間として、育て

てくれたのは、その土地土地の人であると思っています。人間到る処に青山ありの心境で走り抜けた教員生活でした。第二、第三の故郷としての地域をゆつくり感謝の気持ちを持って訪ねてみたいと思っています。

生まれ故郷の呉は、たまに帰省すると今浦島のようにですが、ここが自分の人生の出発点です。松山に居を構えて、振り返ってみれば、やっぱり生まれ故郷は忘れがたく、望郷の念にかられ、さみしさを感ずる年になりました。

文教俳句

俳句ポストより

母想う上筆群生半世紀
七草粥児童に伝授老人会
バスツアーリュックが並ぶ通路道

松山市 村井美重子
西条市 高橋 和
内子町 小野植元幸

総合共済

教職員共済生活協の 月掛金 900円

2種類の賠償責任補償がついているから日常生活も業務中も安心。

- 1 教育現場で働くすべての職員の方を対象とした賠償責任補償をセット。
- 2 教職員個人が負担せざるを得ない場合の訴訟費用や損害賠償請求費用を補償。
- 3 個人賠償の補償対象は配偶者や生計を共にする同居親族も含まれます。

※昨年度の「賠償請求・訴訟事例」「支払い事例」の資料も準備しております。

愛媛県事業所は、(公財)愛媛県教育会と提携して県下の教職員並びに退職教職員の皆様に生命共済や損害共済を提供しております。

<資料請求>は電話またはインターネットにて、お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所

〒790-8545 松山市祝谷町 1-5-33 エスポワール愛媛文教会館 3F
TEL 089-998-2141 http://www.kyousyokuin.or.jp/

特集 私の好きな言葉

もつれた糸は、必ず解ける ―人生下山の道しるべ―



山形市教育会
OB
西原 明

その昔、正月の子どもの遊びと言えば、男子は「凧揚げ」、女子は「羽根つき」が定番だった。私もそのとおりで、正月は凧揚げを楽しんだ。藁ぐるりにもたれ、友達と一緒に凧を揚げ、高さを競った。凧糸は約五十メートルはあっただろう。順調に揚がっている間は爽快だが、風の向きが変わったり、釣り合いが取れなくなったりすると、凧は回転しながら地上に落下してしまふ。問題はその際だ。刈り取った稲の株や土手の草に糸が絡みついてしまうのである。絡み合ってもつれた糸を解くのは大変な作業だった。

もつれた部分をはさみで切り取るうとした。その時、側に居た母が、「もつれた糸は、必ず解ける。切つては駄目。」と、言葉静かに私を諭した。まさに「急がば回れ、急いで事はし損じる」である。今なお母のこの言葉は、私の心の支えとなっている。現職の時、教科指導等で解決し難い課題に度々遭遇した。その際、急ぐことなく、根気強く努力すれば、もつれた糸の糸口が見つかるように、困難と思われた課題が解決したことを思い出す。

私にとって「もつれた糸は必ず解ける」母のこの言葉は、至高の言葉であり、人生下山の道しるべでもある。五木寛之著『下山の思想』の中に、「登った山からは、必ず下りるのだ。そして安全に、確実に、できれば優雅に麓にたどり着く。そして、家に戻る。」の一節がある。含蓄のある言葉である。

考えを直せば



小湊市瑞長
校長
徳永 士敏

「考えを直せばふつと出る笑い」この句は、愛媛川柳の普及に貢献した、前田伍健の代表作です。私は、この句をずっと机の前に貼っています。世の中は、自分の思いどおりにいかないこともあります。うれしいことや喜びもいっぱいありますが、怒りや悲しみなどもたくさんあります。そして、うまくいかないときは、とかく周りの人や環境のせいにしてしまいがちです。これをなくすためには、まず、自分の周りの人との関係をよくすることだと思えます。そのためには、自分自身の『考え』のもち方しだいで、笑顔いっぱい生活ができるようになると思っています。が、なかなかそうはいきません。この句の、「考えを直せば……」に続くフレーズを考えてみました。(音数にはあまりこだわっていません)

仲間



中津市南論
教諭
渡部 栄子

「考えを直せばありがたきことばかり」
「考えを直せばライフスタイル変えられる」
「考えを直せばそれなりにがんばれる」
「考えを直せば（自分や他人と）折り合いつけられる」
「考えを直せば明日と自分を変えられる」
そして、愛妻をもつ男性のみなさんへ、
「考えを直せば尻の下もいもんだ」はどうでしょうか。
『考え』を直して、笑顔いっぱいの日々を送りたいものですね。

学生時代はそのときどきに友達がいまいました。小学生のときは近所の同じ登校班の子と仲がよく、中学生のときは同じ部活動の子と休日にはお互いの家を行き来していました。高校生ときは行動範囲が広くなり、電車を乗り継いで

で友達の家に行ったり、ときには泊まらせてもらったりしていました。大学生になると、同じサークルの先輩後輩といっしょに四国一周ドライブの旅に出かけたりしました。世の中には、「幼馴染で、もう腐れ縁だ。」とか、「何十年来の付き合いだ。」とか、長く続いている関係の話を聞くことがあります。残念ながら私にはそういう友達はいません。いや、いませんでした。教員の仕事を始めて六、七年が過ぎたころから今まで、ずっと続いている間柄の友人がいます。若くて勢いだけで仕事をしていたようなとき、つまづき悩みながら苦勞をともした人たちです。仕事を上での信頼関係からスタートしてきますから、その結束力は折り紙つきです。その後は職場もばらばらになりましたが、集まっては悩みを打ち明けたり励ましてもらったりしています。彼女らのがんばりを聞いてみると、恥ずかしくない仕事をしよう、という気持ちになります。たとえどれだけ会わない時間があるうとも、会った瞬間

から心が通い合う、それを仲間と呼ぶのだと、私は思っています。これからもずっと大切にしていきたい仲間です。

言葉とともに



西宇和教育会 OB 田村ヤエ子

毒にも薬にもなる言葉。産声と同時に言葉に囲まれ古希になりました。二十代は「教師の心得十カ条」が心に残っています。(紙面の都合で抜粋)

- 一 教育とは責任を持つこと
- 二 子どもの良さを見つめよ
- 三 子らとともに一喜一憂
- 四 常に自らの足らざるを思え
- 五 人を教えることの畏ろしさに慄け
- 六 謙虚さを失えば教職を去れたのに厚かましく定年まで勤務しました。反省しています。
- 七 五十代は「校長心得十カ条」
- 八 子どもを心から愛せよ
- 九 職員を育てることに徹せよ
- 十 全てを我が責任と思え
- 十一 私心を去れ
- 十二 外敵には断固と立ち向かえ

祝 受章・受賞おめでとびございます

◆瑞宝双光章(高齢者叙勲)

- 廣田 計呂様 88歳 元東予市立東中学校長 西条市
- 瀬野 光春様 88歳 元越智郡大西町立大西小学校長 今治市
- 田渡 成信様 88歳 元伊予三島市立西中学校長 四国中央市
- 高橋久仁男様 88歳 元北条市立難波小学校長 松山市
- 柳瀬 潔様 88歳 元今治市立桜井小学校長 今治市
- 高野 忠夫様 88歳 元上浮穴郡久万町立久万小学校長 砥部町

◆平成二十六年 愛媛県教職員選賞(職名等は受賞時のもの)

- 遠藤 誠様 60歳 四国中央市立三島東中学校長 四国中央市
- 松木 謙司様 60歳 今治市立日吉中学校長 今治市
- 越智 眞次様 60歳 松山市立勝山中学校長 松山市
- 東山 宏様 60歳 大洲市立新谷中学校長 大洲市
- 東 誠様 60歳 四国中央市立川之江小学校長 四国中央市
- 渡邊 和志様 60歳 今治市立常盤小学校長 今治市
- 富長千恵美様 60歳 松山市立番町小学校長 松山市
- 亀田 勝豊様 60歳 松山市立道後小学校長 松山市

- 七 一度口に出せば引き込むな
- 八 片時も感謝の念を忘れるな
- 九 私はうどん屋の釜でした。今後深く関わる自戒の言葉です。「つもり違い十カ条」
- 一 高いつもりで低い教養
- 二 低いつもりで高い気位
- 三 深いつもりで浅い知識
- 四 浅いつもりで深い欲望
- 五 厚いつもりで薄い人情
- 六 薄いつもりで厚い面の皮
- 七 強いつもりで弱い根性
- 八 弱いつもりで強い自我
- 九 多いつもりで少ない分別
- 十 少ないつもりで多い無駄

作家の五木寛之氏は「人は生きていく」ことに一番の価値があり、成功や失敗等は二番目三番目の問題と説いています。私も七回目の年老女に向けて言葉の薬を飲み毒を出さず日々是好日、知足で生きたいと思えます。貴重な紙面に駄文を連ねお詫びします。

「顔色容貌を快くして、一見、直ちに人に厭われることなきを要す。顔色容貌の活発愉快なるは人の徳義の一カ条にして人間交際においてもつとも大切なものなり。」

これは、『福沢諭吉』「学問のすすめ」人望論の一節である。人と接するときには、つねに「えがお」でということだと解釈している。

また、音楽家『谷村新司』のエッセーの中に「やさしさや思いやり、愛、大切なものは、みな目に見えないもの。私たちが目で見えているものは、全体のわずか四%、聴こえているものは、何と三%という事実を教えられた時の驚きは、今も鮮明に覚えている。」とある。これを読んで、私は、五感だけでなく、心もフルに働かせて生活していくことの大切さを再認識した。

退職後、更生保護関係のボランティア団体の仲間入りをさせていただいている。その中で、たくさんのすてきな「えがお」に出会った。これらの「えがお」は、「目に見えないもの、聴こえないもの」を

えがおと 目に見えないもの



南宇和教育会 OB 宮下 清代

大切にしている日々から生まれてくるものであろう。

「えがお」は、「えがお」を生み、人の和を保つだけでなく、活動への意欲を喚起し、広げていく力があるということを実感しているこの頃である。

「えがおは人のためならず。えがおを心がけているうちに、自分自身の心までときほぐされてくる。」という『斎藤茂太』の言葉を心に留めながら過ごしていきたい。

小磯良平展

平成27年 4月22日(木) - 6月21日(日)

大野ギャラリー所蔵と当館所蔵の油彩・素描・版画約40点を展示

【特別企画】「セキ美術館の名品展」2階新館 「ロダン作品展」2階ロダンの部屋

■入館料 前売切(一般・大学生のみ) 700円 一般(大学生含む) 800円 小・中・高校生 500円

セキ美術館 〒790-0848 松山市道後喜多町4-42 TEL (089) 946-5678



化粧する舞妓 1958年 油彩

■開館日 水曜日 - 日曜日及び休日 午前10時 - 午後5時 ※休館日 月・火曜日(例)、祝日は要確認 ※観覧料 無料(2歳)

祝

平成26年度愛媛県教育会教育功労賞受賞者

(注) 年齢・在住地は、受賞時年度のものです。



高田 信之 (78歳)
学校教育
宇和島市
社会教育

▼現職時から理科教育の充実・発展に尽力し、大きな成果を上げるとともに、宇和島市自然科学教室に発足時からかわり、五十年にわたって講師を務めている松山地裁宇和島支部調停委員、司法委員として多くの紛争解決に努力した。



大星 通 (86歳)
社会教育
内子町

▼大瀬公民館長として各種事業を率先して推進し、特に人権・同和教育の啓発や通学合宿の企画・実施等に尽力した▼内子町文化財保護審議委員として文化財の発掘・保護に努めるとともに、「大瀬・くらしのこみち」の編纂に尽力した。



紺田 満徳 (80歳)
社会教育
大洲市

▼英語教育・国際理解教育の充実を努め、「青い目の人形まつり」等を通して外国人との交流を深めた▼長年、大洲教育会事務局長を務め、支部合併に尽力した▼地域の各種役員を務め、貢献するとともに、勤労青少年支援に尽力した。



田中 元 (85歳)
学校教育
伊予市
社会教育

▼現職時、算数数学教育の充実発展に尽力するとともに、愛教研本部役員として組織活動の充実に努めた▼退職後は、地区学校生協、教育会、退公連等で中核的役割を果たすとともに、区長、地区総代等、地域のリーダーとして活躍した。



渡部 英隆 (73歳)
社会教育
東温市

▼自然体験・文化体験の場として「冒険夢の森」の整備やさくら夢太鼓「夢童」の発足に尽力し、地域文化の向上に寄与した▼区長制導入時の組織作りや地域行事の推進に努めた▼東温市発足時に企画された町史統編の編纂に取り組んだ。



西原 明 (84歳)
人権教育
松山市
社会教育

▼人権・同和教育の指導者として地域住民の啓発や研究大会の運営に努めた▼公民館長や高齢者クラブ会長として学習会やスポーツ活動の推進、ボランティア活動の垂範に努めるとともに、郷土伝統文化こども教室の設立、運営等に尽力した。



門岡 武雄 (86歳)
学校教育
今治市
社会教育

▼現職時は、学校保健文部大臣表彰受賞をはじめとして学校経営に成果を上げた▼退職後は、公民館長や駐在所連絡会副会長を務め、明るい社会づくりや犯罪・非行の防止に尽力した▼地域の総代等地区の役員を引き受け、模範となった。



山本 和一 (78歳)
社会教育
新居浜市

▼地域の自然・産業・歴史に造詣が深く、「土曜寺子屋教室」の講師として優れた指導を展開している▼古文書を読む会や高齢者生きがい創造学園の中心的な役員として、地域文化の発掘や各種刊行物の編集・発刊に成果を上げた。



三好 重徳 (83歳)
総合学習
四国中央市
社会教育

▼現職時、自然体験学習や緑の少年隊活動の推進に尽力した▼退職後は、人権・同和教育指導者として、啓発用冊子の編集や講演講師として活躍した▼尺八楽「大師範」であり、邦楽指導に貢献するとともに、教員研修にも尽力した。

積立年金制度

【拋出型企業年金保険】

現在9月1日加入日分、受付中です。ぜひご検討ください！
老後の生活資金のもととなる公的年金を補完するために、若いうちからこつこつ積み立て、将来安定した生活にしませんか。
月々2,000円からはじめられます。年2回見直し可能。

※制度内容の詳細については、パンフレットをご参照ください。

お問い合わせは… **公益財団法人 愛媛県教育会**

(土・日・祝日を除く月曜日～金曜日9:00～17:00) MY-A-15-LF-002243

教育振興 事業 福祉 共済 事業

奨学事業 教育研究助成事業 教育文化事業 (提携保険事業)

教育の振興を目指す!

日教弘の 3大事業

公益財団法人 **日本教育公務員弘済会愛媛支部**
〒790-8545 愛媛県松山市坂谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

■平成27年度公益財団法人愛媛県教育会活動方針

愛媛県教育会は、設立以来本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日に、「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発し、新たな時代にふさわしい教育の推進に寄与することが期待されている。

今後は、他人を思いやる心や互助互恵の精神を大切に、公益法人として意識の改革を図るとともに、組織体制の整備に努め、事業内容の見直しや経営の健全化、財務処理の適正化に努めることが喫緊の課題である。

事業推進にあたってはこれまでと同様、教育会の県組織と18地区教育会とが連携を図りながら、行政をはじめとした関係機関・団体と一層連携・協働して事業を実施することが肝要である。

本会の主要な公益目的事業として

- 教職員教育研究や研修及び学術文化の振興。
- 児童・生徒の学びの保証及び県民の生涯学習の支援。
- 学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施。

を通して、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしていきたい。

特に本年度は、公益財団法人として「えひめ教育の日」及び「えひめ教育月間」の普及・定着に努め、教職員の資質の向上を図るとともに、心の交流事業の実施や県民の教養を高める活動を積極的に展開する。

■平成27年度公益財団法人愛媛県教育会事業計画

公益目的事業	①施設貸出事業	会議室貸付事業	学力向上、健全育成、教職員の資質・能力向上、家庭教育の充実目的文化活動の推進（趣味講座、カルチャー教室等）
		宿泊施設活用事業	教育活動、教職員研修等（学習・スポーツ合宿、体験学習等）
	②編集出版事業	教育・文化の振興事業	「文教月報」発行（年間11回、各号15,080部）俳句・短歌・川柳等の作品募集と表彰
		学習資料の編集出版事業	学習資料編集出版（学習資料の改善、採択の充実、図書出版の開発と活用、著作権処理）
	③教育支援事業	教育研究・研修支援事業	日連教研究大会富山大会参加、地区教育会研修会、四国・中四国・全国研究大会への助成（国語・英語）
		団体助成事業	（支援団体）・愛媛県教育研究協議会・教科等委員会・愛媛県小中学校校長会・愛媛県小中学校教頭会・愛媛県小中学校事務長会・「えひめ教育の日」推進会議・無人島チャレンジ実行委員会・坊っちゃん劇場子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会・愛媛MP（県民球団）学校サポート事業・各地区教育会への委託実施事業（文化財めぐり、囲碁大会、川柳大会、課題学習補助活動）
		学術文化支援事業	俳画・水墨画教室、文教画廊展、俳句ポスト、各種資料・図書・会誌等の展示・貸出
	④地域振興事業	教育力向上事業	「えひめ教育の日」関連事業（推進大会、推進フェスティバル）地域活性化事業（学習講座、文化講演会、講師派遣等）
		教育相談事業	ふれあい相談（子育て相談、現職教員の悩み相談、学習支援等の悩み相談）
	収益事業等	①会館営業事業	会議室貸付事業
宿泊事業			観光目的宿泊・企業関係者宿泊 等
施設貸付事業			教育関係団体等への事務所【愛教研、校長会、教頭会等14団体】
貸店舗事業・喫茶店営業			会館利用者の食事、宴会のため、レストランをテナントとして貸し付けロビーでのコーヒー等の提供
②調査出版事業		編集出版事業	「愛媛県学事職員録」や図書の編集出版
その他	会員福利事業	福利厚生事業	積立年金、退職準備セミナー
		相互扶助事業	会員の慶弔と表彰…高齢者慶祝、傘寿・白寿、物故者への弔意、災害見舞、叙勲、教育者表彰、教育功労者の表彰

冠婚葬祭事業（株）ベルモニーのご案内 **学校生協**

愛媛県学校生協は（株）ベルモニーと提携店契約を結んでおります。

冠婚葬祭のご利用お申し込みの際に学校名と組合員様のお名前をお伝え頂きますと、割引などの特典が受けられます。

お問い合わせは—
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
または 郡市学校生活協同組合

(他団体との併用はできません。)

眼鏡市場提携のご案内 **学校生協**

愛媛県学校生協は眼鏡市場と提携店契約を結んでおります。

組合員様は、店舗にて勤務校と組合員様氏名をお伝え頂きますと、現金またはクレジットカードでお買い上げの際に、5%割引が適応されます。

お問い合わせは—
愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
または 郡市学校生活協同組合

(補聴器は割引の対象から外れます。)

ふなやトステッチ

No.378

やり下げの松



四国中央教育会 OB 高木 敏雄



四国中央市上分町に「松月庵」という小さな寺がある。その前庭には「やり下げの松」と呼ばれる老松が近年まで残っていた。

「檜」を下げ通っていたという伝説がある。住職の亡き今、その松は、長い一生を終え、大きな切り株と在りし日の写真を残して「ふるさとの歴史」を語っている。

江戸時代、沿道は土佐藩主の参勤交代のコースに当たり、大名行列が通る際には、路上にまで差し出た枝の下を

ご冥福をお祈りします

Table with names, addresses, and dates of passing. Includes names like 今井 嘉幸様, 井上 哲男様, etc.

ローカルトピックス 由良衛所

南宇和郡への入り口国道五六号鳥越トンネルから西へ由良半島が突き出ている。その西端に地元の人にもあまり知られていない、第二次世界大戦時の戦争遺跡「由良衛所」がある。内海中学校在職当時



起居する大所帯であったらしい。由良の人々や生活・風景

Table of events for the 27th fiscal year, including 積立年金経営委員会, 学習資料作成編集運営委員会, etc.

Table of events for the 27th fiscal year, including 高齢者慶祝「えひめ教育の日」推進大会, 文教月報編集協力委員会, etc.

Advertisement for 自動車保険大口団体割引のすすめ (Schools Association) with contact information for insurance companies.

先日、内海中学校の一年生に同行し数年ぶりに由良衛所を訪れた。雨模様であったため一段と悲惨な戦争の一部であったと痛感するとともに、改めて平和の有り難さを感じずにはいられなかった。